#2 JOANR 入力用フォーム① THA

JOANR 調査票

症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日	西暦　　年　月　日(　)	入力者		備考	

A 基本項目

手術日	年　月　日	加工 ID	
患者姓名 (カタカナ)	姓名 [　]	患者生年月日	年　月　日
患者生まれた場所 (都道府県名)		患者性別	男性　/　女性
術式		病名	
手術時間 ※1	[　] 時間 [　] 分	麻酔時間	[　] 時間 [　] 分
術者氏名	姓名 [　]	助手氏名	姓名 [　]
看護師数	[　] 人	技師数	[　] 人

B 初回手術

手術側	右　/　左	既往手術 ※2	なし　/　骨切り術 (股臼側・大腿骨側)　/　その他 (　)
手術診断名	一次性 OA　/　亜脱臼性 OA　/　ION　/　外傷　/　RA(RA 類似疾患を含む)　/　その他 (　)		

C 再手術 (再手術とはいかなる理由でもインプラントを抜去または入れ換えした場合とする。ただし人工骨頭置換術から THA は初回手術とする。)

初回手術時について (この項目は、可能であれば入力する)			
初回手術年月日 (西暦)	年　月　日	初回手術施設名	
初回手術診断名	一次性 OA　/　亜脱臼性 OA　/　ION　/　外傷　/　RA(RA 類似疾患を含む)　/　その他 (　)		
手術側	右　/　左	手術の内容	抜去のみ (股臼側・insert・大腿骨側・骨頭)　/　再置換術 (股臼側・insert・大腿骨側・骨頭)
手術の理由	asepticloosening(臼蓋・大腿骨)　/　感染　/　インプラント破損 (臼蓋・大腿骨)　/　ポリエチレンの摩耗　/ Osteolysis(臼蓋・大腿骨)　/　骨折 (臼蓋・大腿骨)　/　脱臼・instability　/　その他 (　)		

抜去したインプラント名 (抜去した場合、必ず入力すること。)

	股臼側	insert	大腿骨側	骨頭
メーカー名				
商品名				
サイズ (直径)	mm	――	――	mm
材質	金属　/　PE　/ その他 (　)	金属　/　セラミック　/　PE　/ その他 (　)	――	金属　/　セラミック　/ その他 (　)
設置年月日	年　月　日	年　月　日	年　月　日	年　月　日

D 手術手技 (再手術の時で、登録が不要な項目は不要が選択可能。アプローチは除く。)

アプローチ ※3	前方　/　側方　/　後方　/　その他 (　)		
大転子 ※4	非切離　/　一部切離　/　切離	minimally invasive technique	なし　/　あり
navigation system	非使用 / 使用 (術前 CT を必要としない) / 使用 (術前 CT がなければ使用できない)	使用	ROSA　/　その他 (　)
robotics	非使用 / 使用 (術前 CT を必要としない) / 使用 (術前 CT がなければ使用できない)	使用	Mako　/　その他 (　)
セメント ※5	セメントレス　/　Hybrid(臼蓋・大腿骨)　/　セメント		
抗生剤含有セメント	なし　/　あり (「抗生剤名」　を　グラム　/　セメント 1 パック)		
骨移植 ※6	なし　/　一部あり (自家骨・同種骨)(臼蓋・大腿骨)　/　あり (自家骨・同種骨)(臼蓋・大腿骨)		
生体活性材料 (人工骨など) の使用	なし　/　一部あり (臼蓋・大腿骨)　/　あり (臼蓋・大腿骨)		
部品・補強部品 ※7	なし　/　あり (臼蓋・大腿骨)		

#2 JOANR 入力用フォーム② THA

JOANR 調査票

症例毎に記入。調査票はコピーしてご使用下さい。

手術日 西暦　　年　月　日(　)　**入力者**　　**備考**

E 使用したコンポーネント (ラベルを貼付)

股臼側

アウター (カップ)

部品・補強部品

insert (インナー)

大腿骨側

ステム

骨頭

生体活性材料

セメント

その他 (セメントプラグなど)

#2 JOANR 入力用フォーム　注意事項

THA

■ 術者が入力用フォームを作成し、施設内のデータ入力担当者が JOANR 症例登録を行う。
JOANR 入力フォームは事務局へは送付しない。

■ 両側同時手術は入力用フォームを 2 セット作成し、JOANR では 1 つの症例で登録する。
例えば、左右どちらも初回手術の場合、入力用フォームは、A 基本項目は同じ内容で、B 初回手術（右、左）、D 手術手技（右、左）、E 使用したコンポーネント（右、左）をそれぞれ作成。
JOANR 症例登録は手術側で両側を選択し、両側の内容を 1 症例データに入力。

※1　手術時間

左右同時の場合は合計時間を入力する。

※2　既往手術

今回の手術側の股関節に関する既往手術のみを入力。
骨切り術：骨に操作を加えた関節温存手術のこと。穿孔術はその他に入力。

※3　アプローチ

アプローチは中殿筋との関係で、前方、側方、後方に分ける。側方は中殿筋を翻転または一部切離するアプローチ。
・前方：中殿筋より前方よりアプローチする。DAA や OCM や ALS など
・側方：中殿筋を翻転または一部切離するアプローチである。Dall,Hardinge,transtrochanteric など
・後方：中殿筋より後方よりアプローチする。PL や Southern など Trans-femoral はその他に入れる

※4　大転子

一部切離とは、中小殿筋が遠位骨片に付着あり。

※5　セメント

インプラントに対してのセメント使用について回答する。
再手術でセメントスペーサーやセメントモールドにセメントを使った場合「不要」を選択する。

※6　骨移植

「一部あり」は cyst や小欠損に対する骨移植、「あり」は明らかな骨欠損に対する骨移植や impaction bone graft など。

※7　部品・補強部品

部品　　：アウター・カップ、インナー、ステム、骨頭の本体に付属するもの (スリーブ、キャップ等)
補強部品 : 骨、インプラントを補強するもの (augmentation、plate 等)
スクリューは登録対象外